

【中学校卒業時の目指す子どもの姿】

1. 自分の夢や学び育った生駒について、英語で伝えることができる
2. 日常生活の身近な事柄について、英語で伝え合うことができる
3. 意欲的に国際交流に関わり、自ら進んで英語でコミュニケーションを図ることができる

【中学校(1・2・3学年)の目標】

- ①英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解し、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによるコミュニケーションにおいて活用できる技能を養う。
- ②日常的な話題や社会的な話題について、英語で表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- ③英語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【小学校(5・6学年)の目標】

- ①言語活動を通して、読むこと、書くことに慣れ親しみながら、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによるコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を養う。
- ②身近で簡単な事柄について、話し合ったりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
- ③外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【小学校(3・4学年)の目標】

- ①体験的な活動を通して、日本語と外国語との音声の違いなどに気づくとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。
- ②身近で簡単な事柄について、英語で聞いたり話したりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。
- ③言語やその背景にある文化に対する理解を深め、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【小学校(1・2学年)の目標】

- ①体験的な活動を通して、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。
- ②身近で簡単な事柄について、英語で聞いたり話したりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことに慣れ親しむようにする。
- ③主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。